

平成 29 年 9 月 26 日

各 位

一般社団法人 全国上下水道コンサルタント協会
会 長 野 村 喜 一

**下水道施設の耐震計算例(2015 年版)質疑応答(Q&A)説明会
～処理場・ポンプ場施設及び管路施設～ の開催について(ご案内)**

拝啓 時下ますますご清栄のことと喜び申し上げます。

日頃より当協会の活動にご理解とご協力を頂きますこと、深く感謝申し上げます。

さて、2011 年に発生した東日本大震災を契機に、「下水道施設の耐震対策指針と解説 2006 年版」の改訂が下水道協会内でスタートし、2014 年版として発刊に至りました。大きな改訂内容としては、構造面で求められる耐津波性能と照査方法を示したこと、中大口径管きょにおける周面せん断力の考慮し、既存施設における耐震性能 2' の設定及び非線形解析を用いた照査手法を示したこと等が挙げられます。

また、「下水道施設の耐震計算例」は、管きょ施設編が 2001 年に、処理場ポンプ場施設編が 2002 年に、1997 年版指針を基にした初版が発刊され、それ以降、耐震計算の基本的な考え方の変更はなかったため改訂には至りませんでした。今回の 2014 年版指針では上記のような耐震計算に係る変更があったため、2014 年版指針を基とした耐震計算例として、「下水道施設の耐震計算例 2015 年版」が改訂発刊されました。

2015 年版計算例の発刊後、(公社)日本下水道協会に多くの質問が寄せられており、その回答は下水道協会内のホームページで公表されていますが、質問内容によっては文章では回答しにくいため無難な回答となっている場合も見受けられます。

本説明会は、耐震設計の実務者が困っている内容について、耐震計算例 2015 年版を作成した(一社)全国上下水道コンサルタント協会の担当者が詳細の説明を行うことで、異なる解釈がないように計算例の本来の考え方を示す機会を提供するものであります。

多数ご参加下さるようご案内致します。

なお、水コン協継続教育(CPD)プログラム認定書発行に向けて、手続き中です。

敬具

5. 申込み期限及び申込み先

別紙申込書にご記入の上、11月8日（水）までに、FAXにて下記へお送り下さい。

(一社) 全国上下水道コンサルタント協会

FAX 03-6806-5753

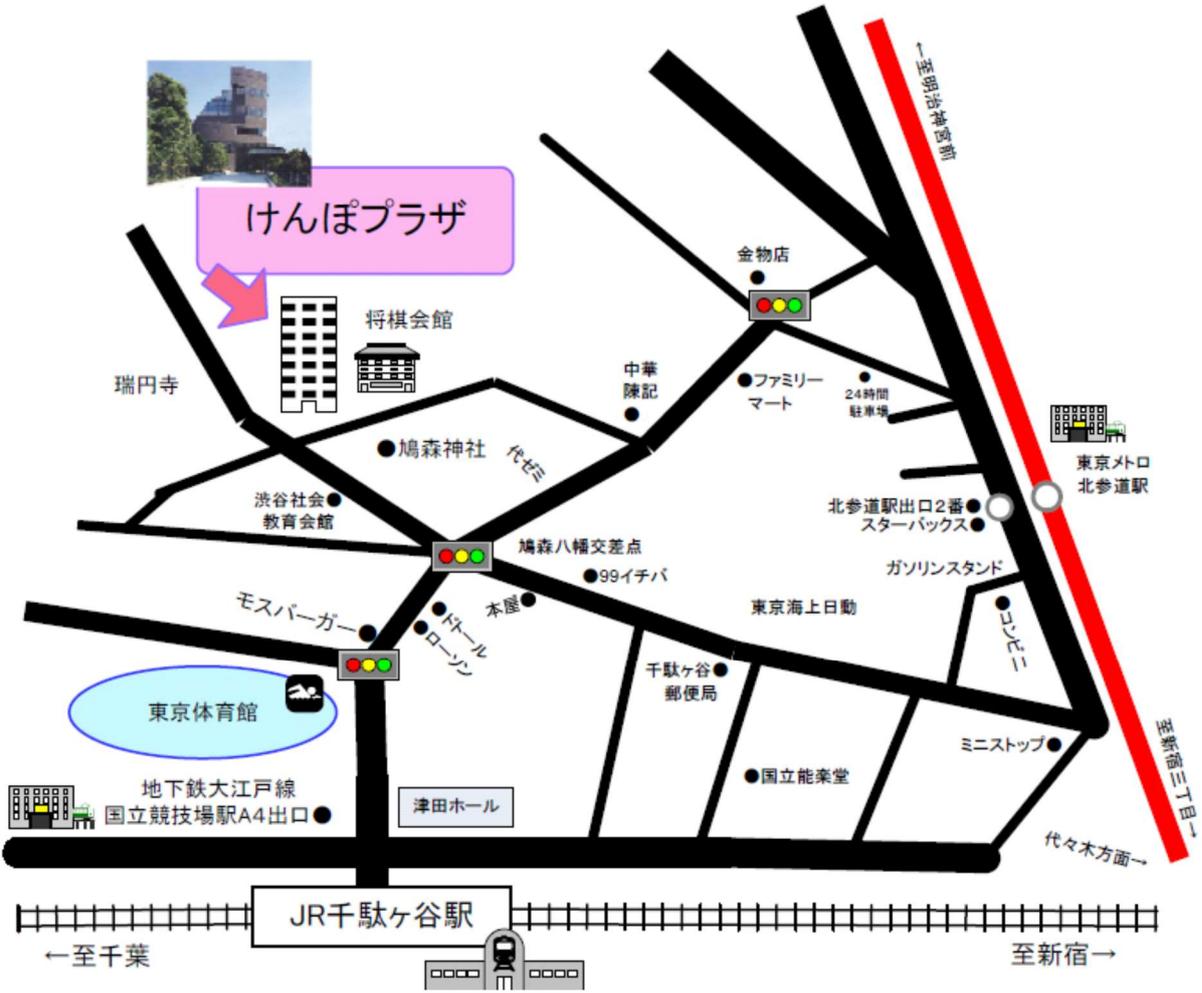
※ファックスで申込を行い、電話で受付けを確認して下さい。

6. 参加費
- | | | |
|--------|---|---------------------|
| 水コン会員 | : | 無料 |
| 公共団体職員 | : | 1千円/人（資料作成費として） |
| その他 | : | 3千円/人（資料作成費、会場費として） |
- （会場受付でお支払い下さい。領収書を発行します。）

東京会場案内図

けんぽプラザ 3階 集会室

〒151-0051 渋谷区千駄ヶ谷 2-37-9 TEL : 03-3404-9545



- *JR 総武線「千駄ヶ谷」下車徒歩 6 分
- *都営地下鉄大江戸線「国立競技場」下車徒歩 6 分
- *東京メトロ副都心線「北参道」下車徒歩 8 分

大阪会場案内図

昭和設計大阪ビル 2階 セミナー室

〒531-0072 大阪市北区豊崎 4-12-10 TEL 06-7174-8787



大阪市営地下鉄御堂筋線
中津駅1番出口より 徒歩5分